

S H I Z U O K A

SHIJIKYO

しづおか建築士事務所協会ニュース

News

2025.11
no.191



一般社団法人 静岡県建築士事務所協会
Shizuoka Association of Architectural Firms

完全WEB版になりました！

HPよりデジタルブックをご覧ください。
<https://www.shijikyo.or.jp/shijikyo/>



令和7年度 移動委員会 開催 焼津市役所本庁舎 技術見学研修会

令和7年7月16日(水曜日)、「焼津市役所本庁舎 技術見学研修会」を兼ねて、移動委員会を開催しました。参加者は広報・涉外委員6名を含み、20事務所26名の参加がありました。

焼津市役所本庁舎は、構想から竣工までに11年間を要し、令和3年9月に本庁舎開庁、令和5年に駐車場棟と連絡通路が供用開始になりました。

基本コンセプトは、「市民の安全と安心を守り、人と環境にやさしく、協働の拠点として親しまれる庁舎」であり、中間層免振・津波浸水対策・省エネルギーの機能を兼ね備えた安全で便利な庁舎になっています。



焼津市本庁舎

■ 概要

延べ面積	庁舎棟 15,404.32m ²	駐車場棟・連絡通路 4,771.79m ²
構造・階数	SRC造、一部S造 地上8階建	中間免震構造



2025.11
no.191

特集

02 令和7年度 移動委員会 開催

06 第47回 建築士事務所全国大会 (新潟大会)

11 JOB STYLE

- 15 支部だより
- 18 お知らせ
- 19 委員会報告
- 20 編集後記



展望ロビーから焼津港

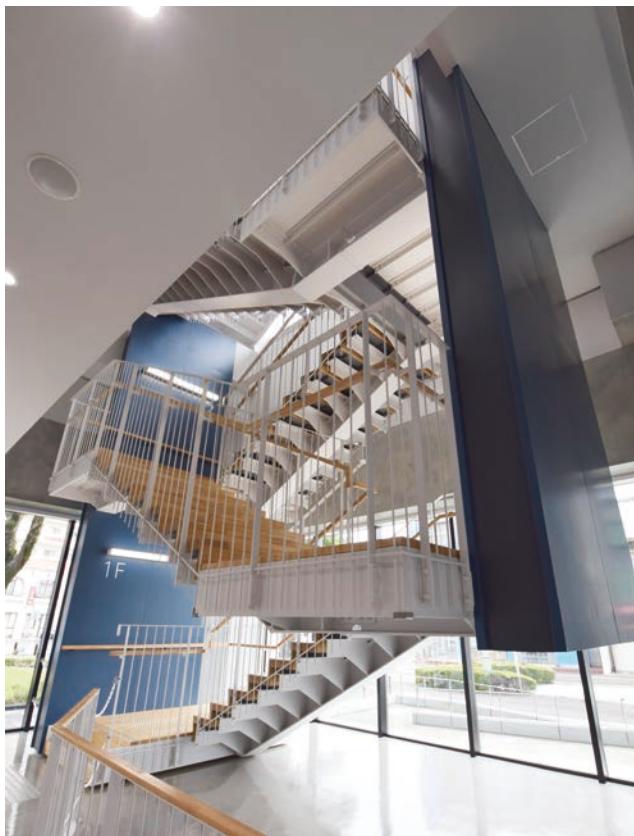
『市民の安全と安心を守り、人と環境にやさしく、協働の拠点として親しまれる庁舎』をテーマに構成された新庁舎は、1階に協働スペース「海街ホール」や大会議室、情報公開室、守衛室などが配置され、フロア中央のエスカレーターで2階へ行くことができます。また、立体駐車場の3階からつながる2階では、船の甲板をイメージした見通しの良い待合エリアが設けられ、多くの来庁者が利用する窓口部門を、集中的に配置し、市民サービスの向上に配慮しているようでした。中間層である3階から6階は、各部署の業務の関連性や防災機能等を考慮して適切に配されているようです。最上階の7階は、焼津市議会の議場や、焼津漁港焼津内港、高草山、富士山などが一望でき、誰でも利用できる展望ロビーが設置されていました。全体としてユニバーサルデザインの観点からも使いやすく、安全と安心面からは、ゾーニングの工夫の他に免震や津波対策が講じられ、市民に親しまれている庁舎になっています。



焼津市技術職員より説明



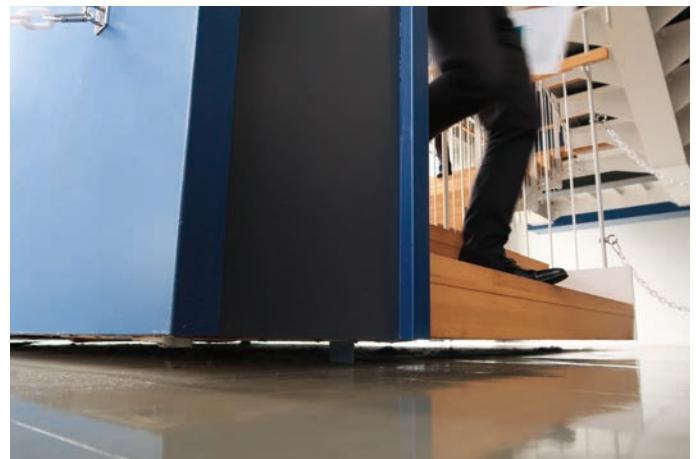
館内見学



中間免震で2階の梁に固定されている階段

この庁舎の大きな特徴の一つとして、免震構造の中でも「中間層免震構造」の採用が挙げられます。静岡県第4次地震被害想定レベル2において、1.6mの浸水深想定がされる為、免震層が水没せず、基礎深さが比較的浅く済むことから、免震層を2階の床下に免設ける中間層免震を採用された様です。

実際に免震層の2階床下空間は覗くことは出来ませんでしたが、1階と2階が分離している様子は所々で確認する事が出来ました。



免震吊階段 1階床面

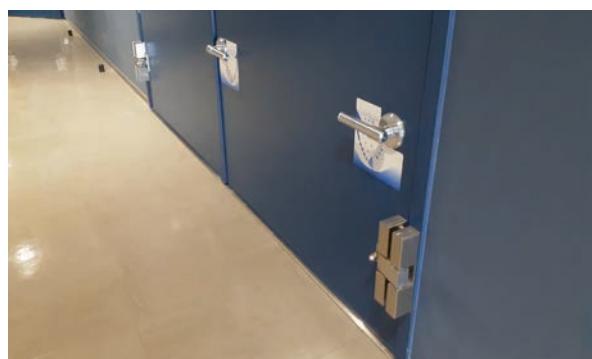


エスカレーターの2階床免震エキスパンション



エレベーター廻りの免震エキスパンション

そして、もう一つの特徴は、地域柄もあり「津波対策」が挙げられます。主要設備機器（電気室、発電機室、中央監視室、熱源機械室等）は、水損の影響を受けないよう最上階へ、受水槽も浸水の影響を受けにくい2階に設置をする等の配慮がされています。1階に設置せざる得ない設備機器（消火栓ポンプ室、MR室、EPS室、オイルポンプ室）に関しては、水没をあらかじめ考慮し、水密性の高い止水扉で区画されていました。



止水扉

防災拠点機能を備えた「市民の安全と安心を守る庁舎」

⑤屋上緊急救助スペースの設置：有事に対応

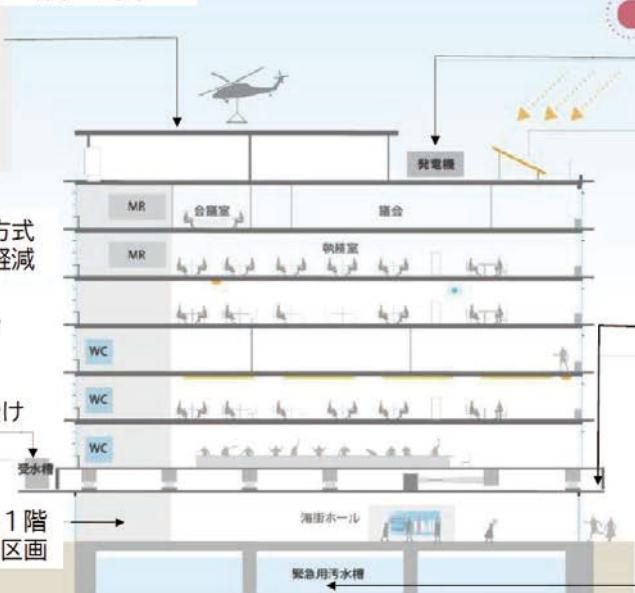


③電力の引込は、二回線受電方式の採用で停電トラブルを軽減

②主要設備機器は水損の影響を受けない最上階に設置

②受水槽は浸水などの影響を受けにくい2階に設置

②浸水などによる水没を考慮し1階の設備室は水密性の高い扉で区画



④非常用発電機の設置
(72時間連続運転が可能)

④太陽光発電による電力供給が可能



①地震・浸水に備えた中間層免震構造の採用



⑥緊急用汚水槽の設置
下水道の復旧まで一時汚水貯留として活用

防災拠点としての庁舎 資料提供:焼津市役所

有限会社 ナップ建築設計室

〒431-0103 静岡県浜松市中央区雄踏二丁目24番30号
TEL 053-596-5181 FAX 596-5182
<http://www.nap-nap.co.jp>

DAP



カーボンニュートラル賞 表彰状

焼津市役所本庁舎は、環境配慮型建築物として地域特有の自然資源を活用した省エネ技術が各所に取り入れられており、運用面で一次エネルギー消費量を削減されています。

焼津市の自然と調和した先進的な技術とエネルギー効率化の実現が評価され、令和7年5月にはカーボンニュートラル賞 中部支部 奨励賞を受賞されています。

自然エネルギーの活用としては、井水、換気、昼光利用が採用されています。

外路面の庇はライトシェルフを兼ね、夏季日射遮蔽と反射による自然光を取り入れ、照明は昼光センサー制御により常時 500Lxとしながらも、見た目の明るさを感じられる執務空間になっています。

日照時間が長い気候を生かした太陽光発電は、待機電力を賄うことができる容量として、全量を有効に自家消費しています。

中間期には季節風を利用した自然換気を行っています。外気の取入れは塩害対策として、原則 屋上の給気口で外気処理を行った上で建物内各部へ供給されています。

空調は、主な執務室には床染み出し空調システムを採用されています。



執務室の照明



ライトシェルフを兼ねた窓上の庇



除湿型放射冷暖房機



県産木材を利用した内装

熱源は井水利用ヒートポンプによる冷温水搬送で効率の良い空調を主体とし、ペリメータゾーンには中冷温を利用したファンコイル、ロビーには除湿型放射冷暖房パネルが採用され、気流が無い除湿型放射冷暖房機によりエネルギー消費を抑えた快適な空間になっています。

エネルギーの制御は赤外線アレイセンサーによる空調制御、CO₂センサーによる換気制御、昼光センサーによる照明制御などの機械的な制御を行いながら、施設管理者がデマンドコントロールを含めて消費電力の分析を行い、チューニングによって快適性を維持しながら更なる省エネルギーを目指しているとのことです。

一次エネルギー消費量の削減は、基準建築物に対して運用では 53%を削減し、この規模の建物としては大幅な削減で運用されています。

運用段階における CO₂排出量削減のほか、建設時のカーボンニュートラルへの取り組みも行っています。

ゼロカーボンシティを表明した焼津市の新庁舎は、様々な工夫により、安全で、人と環境にやさしいと言うに相応しい庁舎になっていると感じました。

今回、静岡県建築士事務所協会の技術見学を受け入れて頂いた焼津市総務部職員の方々には、あらためまして感謝申し上げます。

普段は見学会などの対応はされておらず、市職員からの説明や普段見ることができない部分を見ることができた良い機会でした。

第47回 建築士事務所全国大会(新潟大会)

令和7年10月3日(金)、建築士事務所協会の全国大会が、新潟市中央区の朱鷺メッセを会場に開催されました。我々静岡県建築士事務所協会は、会長以下、理事・事務局を中心に、総勢27名にて出席致しました。主催は(一社)日本建築士事務所協会連合会(日事連)。参加頂いた3名の方から、その様子を報告頂きます。

■全国大会 概要

目的 建築士事務所が一堂に会し、建築設計監理業の公共性と社会的役割に対する意識の高揚を図り、以て建築士事務所の業務の進歩改善に努め、社会の期待に応える、より良い環境づくりに積極的に貢献することを目的とする。

大会テーマ 次世代に繋ぐ 環境と調和

大会スローガン 自然豊かな越後の地で地域社会と空間を考える

大会宣言 私たち建築士事務所は、建築を通して豊かな自然と地域のつながりを考え、脱炭素社会の実現と安心・安全な地域社会の構築に向け努力し、次世代へ繋いでいくことを宣言します。

大会日程 基調講演「建築士の責任」(山本理顕氏)・大会式典・日事連建築賞表彰式及び作品展示・記念パーティ

その他事業 青年話創会・女性交流会



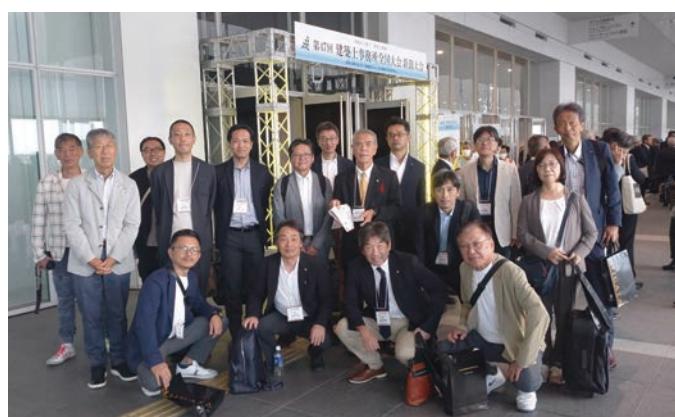
熱気あふれる大会会場



日事連建築賞表彰式



(株)SN Design Architects 一級建築士事務所が奨励賞を受賞



静岡会の参加者

セメント・生コン・上下水道資材・外壁・基礎工事・携帯電話販売



ヒタ"株式会社

代表取締役社長 肥田 隆輔

本社
富士支店
掛川支店

静岡市葵区袖木570番地
富士市前田133番地
掛川市中3146番地

TEL (054) 265-2222(代)
TEL (0545) 64-0100
TEL (0537) 74-3919

浜松支店
名古屋支店

浜松市中央区石原町270-1
名古屋市中村区則武1-9-9
側島第二ノリタケビル2F21号室

TEL (053) 426-5060
TEL (052) 459-1360

建築士事務所全国大会に参加して

理事 植野昌孝(技術委員長)

秋晴れの心地よい気候の中、新潟市で開催された第47回建築士事務所全国大会に参加してきました。会場の朱鷺メッセには全国から多くの会員が集まり、対面での交流が出来、刺激を受ける貴重な機会となりました。

今回の講演テーマは「建築士の責任」。山本理顕氏が、世界各地での災害や都市開発の現状を踏まえながら、建築家が地域社会にどう関わるべきかを具体的な事例を交えて語られました。マニラやジャカルタなどのスラム地区で、住民自らが協力して住環境を改善していく取り組みは印象的で、建築が人々の暮らしと直結していることを改めて感じました。また、住民参加型の低コスト工法など、現地で生まれた柔軟な発想にも多くの学びがありました。一方で、東京湾岸の高層開発や大阪万博のような巨大プロジェクトに対しては、建築家が資本や行政に流されず、市民の立場で提言する必要性があるとの指摘もあり、深く考えさせられる内容でした。普段仕事で冷や汗と脂汗をかいっている



会場の朱鷺メッセ



会場の朱鷺メッセ



基調講演「建築士の責任」(山本理顕氏)

だけではダメだと恥ずかしながら感じてしまい、直ぐ結論を出すのではなく、一度立ち止まり、自分たちの姿勢を見つめ直す大切さを感じました。

本来であれば宿泊して懇親会や有名な建築家の建物見学も楽しみたかったのですが、翌日の業務のため日帰り参加となり、残念ながら新潟の街をゆっくり歩く時間は取れませんでした。それでも短い滞在の中で多くの刺激を受け、今後の業務への活力をもらえた有意義な一日となりました。

地方で日々の業務に向き合う私達にとって、こうした全国の取り組みや考え方に対する直接触れられる機会は非常に貴重であり、得られた学びを今後に生かしていきたいと思います。

来年の大会は京都とのことで、すでに案内や準備も進んでいるようです。新潟で得た学びを胸に次の大会でも又多くの仲間と学びを得られること楽しみにしています。

FUKUI COMPUTER

GLOOBEで実現する建築設計・施工現場の生産性向上!!

現場のデジタル化徹底支援!

施工現場での活用に特化した施工専用BIM!

- 仮設計画
- 土工計画
- 躯体計画
- 工程計画
- 型枠・支保工計画
- 重機配置計画
- 点群アシスト

施工 BIM BIM施工支援システム【グローブ コンストラクション】
GLOOBE Construction

日本の法規と作図スタイルに最適化された設計用BIM

- 建築基準法
- 確認申請
- プレゼン
- BIM-FM
- データ連携
- 点群アシスト

設計 BIM BIM建築設計支援システム【グローブ アーキテクト】
GLOOBE Architect

デバイスを選ばないWEBブラウザ対応のビューワー

GLOOBE WebViewer

BIMモデルがスマホで見えます

福井コンピューターアーキテクト株式会社
本社／福井県坂井市丸岡町磯部福庄5-6
[福井コンピュータグループ総合案内] ☎ 0570-039-291

無料体験版あります！

- 体験版DL
- 製品情報
- 導入事例
- イベント情報

お問い合わせはWEBでお気軽に!
GLOOBE <https://archi.fukuc.com.co.jp/>

「建築士事務所全国大会」新潟大会 参加報告

理事 中村裕之（総務・財務委員長）

先日10月3日に、新潟大会が「朱鷺メッセ」で開催され、全国から1,265名の参加がありました。全国大会は「国家齊唱」から始まるのですが、好きな「君が代」を日頃齊唱する機会がなく、個人的には貴重な場です。大会を通して、人材交流・情報交換により見識を高め、日本の設計業界を盛り上げて社会貢献できることを願っております。

今回の基調講演は建築家の「山本理顕」氏でした。タイトルは「建築士の責任」というもので、山本氏が訴えたいことは、大阪万博の開催を事例に挙げ（彼は反対派です）、「政治や投資家の目的のために行う開発や事業を行う事が、本当に住民の事を考えた街づくりや社会のためなるのか？」という問い合わせでした。もしそうでないなら「それを食い止める事ができるのは、私たち建築士であり事務所

協会の役割としてお願いしたい」というものでした。行政や事業主の要望に応える事が我々の仕事だと考えていたので、より高い視点で考える必要があるものの、実際は難しい課題だと感じました。

さて、私事ですが、新潟には初めて行ったので、せっかくなので足を延ばして「佐渡島」にフェリーで渡り、レンタカーで1泊2日の観光をしてきました。

今では、Youtubeや生成AIで情報を取得し、Google Mapを利用できるので、充実した計画ができます。初めての佐渡。私が観光してきたマップを紹介しますので、これから行かれる方がいましたら参考にしていただければ幸いです。佐渡島他、観光地については生成AIに聞けば、わかりやすく解説してくれます。



今回の佐渡島観光マップ



フェリーで佐渡島へ



トキの森公園



道遊の割戸



佐渡西三川ゴールドパーク



佐渡島最北端の絶景「ニツ亀」



尖閣湾揚島遊園



**鋼構造物工事業
国土交通大臣認定Hグレード**

株式会社 松尾鉄工所

代表取締役社長 松尾 卓明

〒421-0106 静岡市駿河区北丸子1丁目6番50号
TEL (054)259-6564 FAX (054)259-8026

第47回 建築士事務所全国大会 新潟大会に参加して

東部支部 河津正哉(河津建設株一級建築士事務所)

昨年、世界遺産に登録され観光でも話題となっている佐渡島を有する新潟県で行われた建築士事務所全国大会に参加してきました。

私は東部地区なので三島駅から新幹線で東京駅へ。新幹線をさらに乗り換え、そこから2時間の移動でしたが、滅多に乗ることが無い上越新幹線の車内は快適で、あっという間に新潟駅に到着しました。

今回、数名の有志の皆さんと共に、前泊にて佐渡島観光を楽しみ、全国大会当日は、市内で日本酒の利き酒と昼食にはソースカツ丼をいただき、新潟を満喫しながら会場に向かいました。

会場は新潟市内の「朱鷺メッセ」です。槇文彦氏設計の新潟コンベンションセンターと KAJIMA DESIGN 設計の万代島ビルからなり、施設全体の名称を朱鷺メッセと呼ぶそうです。新潟コンベンションセンターの特徴でもある、直線でとても長く長い屋内廊下を通り、メイン会場に向かいました。(後で調べたところ全天候型公共歩廊で長さは 340m!)

CPD認定プログラムでもある基調講演の講演者は山本理顕氏で、テーマは「建築士の責任」でした。現在、山本氏は世界各地で地域のコミュニティ作りの活動に力を入れているようです。また、大阪維新の会主導で開催した大阪・関西万博にはとても納得していないのが良く分かりました(笑)。(この9時間後に新潟市の繁華街古町で山本氏に路上で再会するとは思ってもいませんでした)

基調講演後の休憩時間には、新潟県名産品のブースで職場へのお土産を検討し、日事連建築賞のパネル展示を見て過ごしました。中には奨励賞で静岡会の受賞作品も展

示されていました。

記念式典には、全国から約1500名の会員が参加し、これだけの建築士が一堂に会する光景は圧巻でした。

夜は静岡会での懇親会で、新潟の美味しい料理と日本酒の飲み放題をみんなで楽しく過ごすことが出来ました。

翌日は静岡会で貸切バスでの半日観光です。三条市へ移動し、隈研吾氏設計の三条市図書館等複合施設「まちやま」と、手塚建築研究所設計の「ステージえんがわ」を視察しました。一つの建物をみんなで見ながら、あーでもないこーでもないとこれだけの建築士の皆さんと話すのはとても刺激になり、勉強になりました。その後、高級爪切りで有名な諏訪田製作所を見学して半日観光は終了し、帰路につきました。

新潟で聞いて一番驚いたのは、新潟市内は雪がそんなに降らないということです。街中には融雪装置も設置されておらず、皆が想像する雪景色は新潟県でもスキー場があるような一部の地域ということを初めて知りました。また新潟に行くまでは米と日本酒以外の食べ物のイメージがなかったのですが、新鮮な日本海の魚と村上牛、ソースカツ丼にへぎそば、新潟 5 大ラーメン、バスセンターのカレーやみかづきのイタリアン、カレー味の鳥の半身揚げ等、とても2日では食べきれないくらい、美味しい沢山の料理がありました。気候も丁度良く、また新潟に観光で行きたいと思いました。

来年の全国大会開催地は日本を代表する都市「千年の都・京都」です。現在ではインバウンドが殺到する、世界的にも有名な都市で開催される次回の全国大会がとても楽しみです。興味のある方は是非参加してみて下さい。



前泊で行った佐渡金山



バスセンターのカレー



株式会社 蒼 設 計

代表取締役 立道 浩幸

本 社 静岡県御殿場市茱萸沢1077番地 TEL <0550> 89-8118 FAX <0550> 89-8778

三島営業所 静岡県三島市萩720-12 TEL <055> 941-5911 FAX <055> 941-5916

U R L <http://www.kkaoi.jp>



安全と安心を 次のステージへ。 防水で

Water Proof Shutter

防水シャッター



- 浸水高さ3mまで対応
- 管理用シャッターとしても利用可能
- 防火・防煙タイプもラインアップ（マルチハザード対応）



防火・防煙タイプは
「防災防疫製品大賞©2021」※
最優秀賞(新製品開発・
セット部門)を受賞
※防災安全協会主催

Million Guard

ミリオンガード



- 浸水高さ490mmまで対応
- 簡単取り付けで工事が不要
- 防水板を取り付けたままで自動ドアの開閉が可能

W Tight Door

Wタイトドア



- 浸水高さ3mまで対応
- 防水性と気密・水密性を備えた二重構造
- 津波荷重にも耐える高強度を実現

S Tight Door

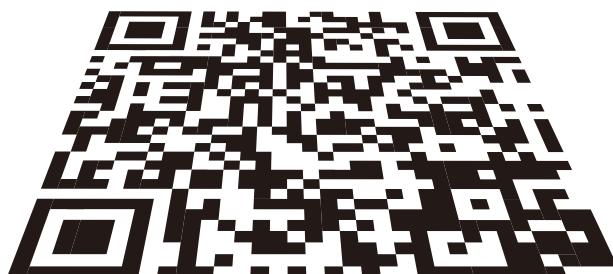
Sタイトドア



- 浸水高さ2mまで対応（スチール仕様は3mまで対応可能）
- 防水性と防火性を両立
- ドアを閉めるだけで防水性能を発揮

WATER GUARD

— 三和の防水商品 —



防水商品について、詳しくは上記を読み取ってご確認ください。

近年、日本各地で記録的な大雨による浸水や冠水被害が相次いでいます。

いつ起こってもおかしくない都市型水害から社会や建物を守るには普段からの備えが重要です。

三和シャッターでは、地上はもちろん地下空間まで多彩な防水商品をラインアップ。

都市や街の安全と安心を守る私たちの技術は、次のステージへとさらに進化を続けています。

三和グループ 三和シャッター工業株式会社

静岡市場開発課 静岡 054-262-0111 沼津 055-923-2522 浜松 053-422-7500

JOB STYLE

ジョブスタイル vol.13

普段、顔を合わせることの多い会員の皆様ですが、会社(事務所)や業務の内容については知らない方が多いのではないでしょうか。そこで、協会員のお仕事内容やプライベートなど、皆さんのお気に入りのことを紹介します。

STYLE

39

株式会社 シック

■開設者、事務所のプロフィールを教えてください。

会社のプロフィール

平成 5年 7月 亀井竹雄 創業

開設者のプロフィール

代表者 小林 義幸

平成 5年 3月 拓殖大学 卒業

平成 5年 4月 (株)スルガ 入社

平成30年 7月 (株)シック 入社

令和 元年 12月 代表取締役就任



SICK社員

Corporate data

株式会社シック

〒410-0051

静岡県沼津市西熊堂772-4

■業務について教えてください。

私たちは「喜びと感動を与えるデザインと理想的なオペレーションを実現する空間クリエーター集団を目指します」をビジョンに掲げ、沼津市に1993年に創業しました。

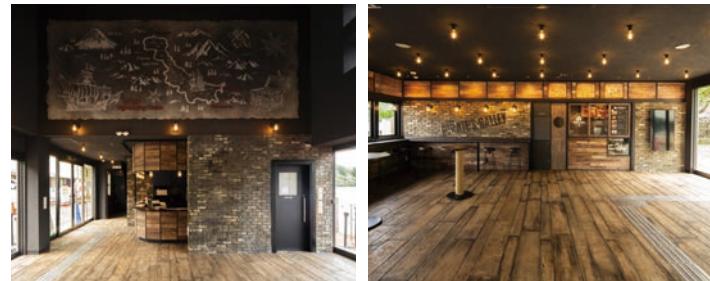
今年で創業32年になり、静岡県東部をはじめ、全国で設計・監理に携わってまいりました。

そこで培ってきた技術とノウハウを生かし、お客様とそのお店を利用するすべての人たちを笑顔にすることを一番の目標にこれからも社員一丸となって頑張ってまいります。

■設計作品 箱根海賊船乗り場 元箱根営業所 内装リニューアル

箱根の芦ノ湖を周遊する海賊船乗り場を、海賊船のブランド価値向上につながる事を目標に、一歩足を踏み入れると海賊船の世界に没入できるような空間になるように設計しました。

また、海賊船が寄港する港町の酒場のようなカフェも併設されており、海賊船に乗るまでの待ち時間をワクワクするようなテーマパークのように、随所に遊びを散りばめました。



箱根の芦ノ湖を周遊するピクトリー号の特別船室を、「イギリスの伝統と文化を感じる豪華クルーズ」をテーマにインテリアを刷新し、お客様一人ひとりが心地よい豊かな船旅をお楽しみいただけるよう、様々なタイプの座席を設けました。レセプションカウンターは上質なブルーとゴールドでシックにまとめ、落ち着きのあるバーカウンターに生まれ代わりました。



株式会社 稲葉商店

■セメント・生コン建材部／静岡市葵区長沼971-1

TEL <054> 262-2261 Fax <054> 262-2331

100年の歴史と先進のテクノロジー。

いま、さらなる未来へ。

◇販売

セメント・生コンクリート

建築・土木資材

◇工事

杭・地盤補強工事

屋根・外装工事・各種リフォーム工事

■開設者、事務所のプロフィールを教えてください。

会社のプロフィール

1963年故高木滋生(2013年逝去)が新宿に創業、1968年には静岡市にも事務所を開設し、以降、県内外において公共施設や民間建物などさまざまな設計を手掛けた。

代表作には静岡県立美術館(設計連合)や駿府匠宿、サルナートホールなどがあり、10年連続で建築賞受賞など、高い評価を得る。



開設者のプロフィール(高木一滋)

幼少期より、父母および二人の姉がいずれも美術大学を卒業し、創造的な仕事に携わる環境の中で育つ。当初は不動産会社にて海外開発事業に従事し、30歳で静岡に戻り事務所を継承する。不動産、建築設計の経験を活かし、一级建築士、宅地建物取引主任、ファイナンシャルプランナーの資格を33歳までに取得。当時は、全国でも数名しかいなかった。

また、4年前には書籍を出版し、3年前からYoutubeを開設、2年前には知人に誘われ映画出演もした。



会社全景

■業務について教えてください。

近年には、住宅、店舗の内装設計から総工費150億円規模の工場・事務所の設計まで、大小に関係なくこれまでに数多くの建築設計・監理に携わった。長年の経験を通じて培った知見から、各方面から高いご評価を頂くことで、今日まで会社を継続・発展することができたと自負している。



■仕事に対するスタンスについて教えてください。

「私たちの目的は、建物を通じて多くの人たちを幸せにし、自分たちも幸せになること」

「家はなかに住むためにたてるのであって、外から見るためではない」(ベーコン哲学者)

家に限らず、全ての建物は、使う人が喜びを感じるものであって、我々建築家のエゴが優先されるものではない。

建物を使う人全ての方が幸せを感じて頂けることが、我々の最大の喜びであることを幾世代にわたって継続していく。

Corporate data

(株)高木滋生建築設計事務所

〒420-0823

静岡県静岡市葵区春日3丁目10-12
kazu.d.t@takagi-sekkei.com



《建具工事・ガラス工事》



ワイ・エス販売株式会社

代表取締役社長 宮岡直行

本社／静岡県静岡市葵区長沼2丁目14番34号

T E L 054-262-6291 F A X 054-262-6289

支店・営業所／東京・神奈川・静岡東部



[\[https://www.ys-h.co.jp/\]](https://www.ys-h.co.jp/)

■開設者、事務所のプロフィールを教えてください。

会社のプロフィール

令和 4年 1月 創業

開設者のプロフィール

代表取締役 中根 健一

平成23年 3月 福山大学建築・建設学科卒業

平成23年 4月 ゼネコンに勤務(東京)

平成26年 9月 設計事務所に勤務(大阪)

平成31年 4月 工務店に勤務(浜松)

令和 4年 1月 独立・開業



リノベーション事例①



リノベーション事例②



リノベーション事例③

事務所内観

■業務について教えてください。

浜松市でただ一人「一級建築士」の資格を持つ「住宅医」として、古民家リノベーションを中心に自社設計・施工に特化しています。

リノベーションにまつわる案件であれば、戸建て住宅から店舗まで「再生の専門家」として、建築の“いま”を診て暮らしの“未来”を処方します。

■仕事に対するスタンスについて教えてください。

古くなった建物に価値はない。

そんな価値観に正面から挑み続け「建築の歴史を、世界にひとつだけの価値に」をコンセプトに、リフォーム・リノベーションの枠組みを超えた建築そのものの価値を根本から捉え直し、「次の100年を、ともに住み継ぐリノベーション」を目指しています。

■最後に

リノベーションで新しい価値を持った建物を町並みに残していくことで、小さな積み重ねが大きな可能性となってまちづくりにも影響を与えていくと考えます。皆さんと一緒に自分の好きな町を残していくたいと思います。

Corporate data

株式会社 トット建築

〒430-0906

浜松市中央区住吉1-40-11-2F
tel 053-415-9700 fax 053-415-9710
HP <https://tot-kenchiku.com>

=豊かな経験・最新の技術=

電気工事・通信工事・FA工事・メンテナンス・太陽光発電システム

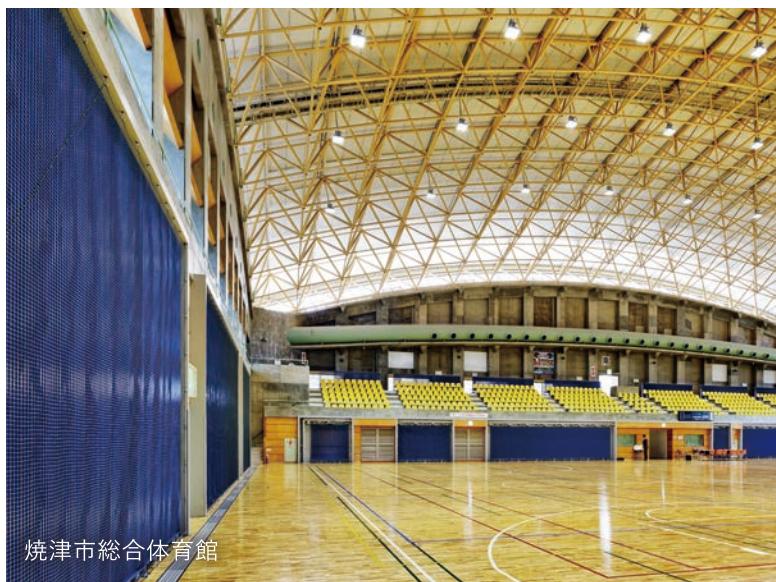


株式会社シズデン

代表取締役 増田 洋 健

本社／静岡市駿河区曲金 5-17-5 TEL 〈054〉 284-4111 FAX 〈054〉 284-6753

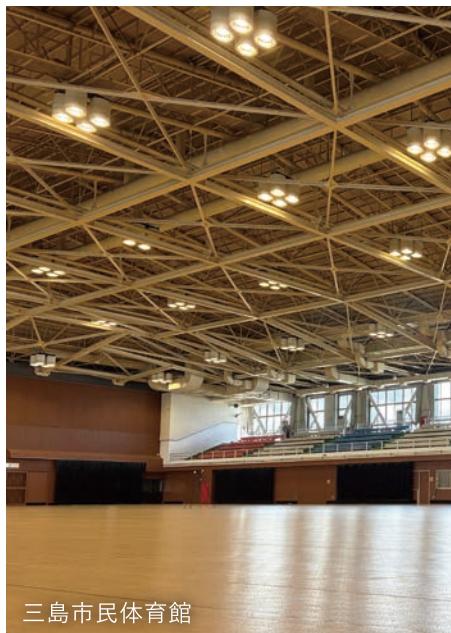
支店／東京・神奈川・東部・中部・西部



焼津市総合体育館



島田市総合スポーツセンター



三島市民体育館

運動を
もっと心地よく、
快適に

風のない放射冷暖房はピーエス



静岡市南部体育館



静岡市東部体育館



GasOne アリーナ牧之原



資料請求

体育館向けのカタログが新しくなりました。





東部支部役員会・技術講習会・納涼会

日時:令和7年9月17日(水) 場所:三島商工会議所/三島プラザホテル



技術研修会風景

東部支部役員会と合わせて、協力会主催による技術講習会および納涼会が開催されました。

技術講習会では、来年・再来年に導入が予定されている新基準に伴う設備機器(変圧器、エアコン)について、その概要と想定される影響に関する情報が共有されました。

続く納涼会には、本会より荻野専務理事にもご臨席いただき、総勢48名が参加しました。技術講習会の内容を始めとした様々な話題で交流を深めることができ、大変有意義な時間となりました。

今後も、このような活動を通じて会員および協力会員間の連携を一層強化し、協会の活動がより実り多い場になればと思います。



納涼会 支部長挨拶



納涼会 風景

冷房体感会

令和7年7月22日、東部支部主催の「風のない冷暖房でつくる涼しい体育館の冷暖体感会」が開催されました。

体感会には東部支部会員のほか、他支部や行政関係者からも参加があり、約40名が来場しました。今回の見学会は、東部支部の正会員および協力会が設計・施工に携わりリニューアルされた施設が対象であり、専門的な視点からの詳細な説明が提供され、参加者の理解を深める貴重な機会となりました。

また、他支部の会員との情報交換や意見共有も活発に行われ、参加者それぞれが幅広い視点での知見を得られる、大変有意義な会となりました。



冷房体感会 説明風景

建設現場を言葉で照らす。

=D7 DAINANA

電気設備・空調設備・太陽光発電設備

株式会社ダイナナ

〒411-0816 静岡県三島市梅名371-2

Tel. 055-977-3511 Fax. 055-977-7329

<http://www.dainana.co.jp>

令和7年度 夏の納涼親睦会 報告

地域交流委員会 委員長 田原国博

今夏も中部支部恒例の納涼親睦会を、パルコ屋上マチソラ BBQ ビアガーデンにて開催しました。

前日にカムチャツカ沖の地震による津波警報が発令され、どうなることかと思いましたが大きな被害もなく、無事に当日を迎えることが出来ました。

昼間はうだる様な暑さでしたが、開催時間が迫る夕方になると涼しげな風が吹き、パルコの大きな看板が日差しをふせいでくれるため予想外に居心地がよかったです。

それでも屋外で飲むビールは格別で、司会という役割も忘れ飲んだくれてしましましたが、しっかりものの委員会の仲間が無事に進行してくれていました。

しっかりパックされたお肉は衛生的にも安心で、種類豊富なビュッフェも美味しかつたです!!

ステージでぎこちないフラダンスを披露してくれた会員の皆様、お疲れさまでした。またそれに付き合ってくれたダンサーの皆様、ありがとうございました(*^▽^*) 毎年、夏の親睦会を決めるにあたりいろいろなことを考えるのですが、やっぱり来年もビアガーデンがいいかな~。



大阪万博視察研修旅行

教育情報委員会 委員長 深澤博文

令和7年6月27日(金)に教育情報委員会にて大阪万博視察研修旅行を開催しました。

また、今回の視察研修旅行は教育情報委員会の本会事業としての開催も兼ねており、東部・中部・西部支部合同での懇親会も併せて開催しました。

大阪万博は東ゲート9時～入場予約チケットで、9時30分頃に夢洲駅に着き入場手続きに進みましたが並んで20分弱で入場でき、そこでミャクミャクにお出迎えされました。

木造の大屋根リングは、上部は歩廊、下部は日よけを兼ねた屋根で、実物は以外に大きく・高く全体を見渡すとかなり壯観な構造物でした。大手ゼネコン3社を中心に分担施工しており、各社でそれぞれ異なる木材の仕口部分を採用しているので、その違いを見分ける事も注視し、最初は一周廻ることを挑戦しようとも思いましたが、全周は約2kmあり熱中症との闘いになりそうだったので一周は断念し、部分的に見学することにしました。

パビリオンは平日にも関わらず事前予約は取れませんでしたが、運よく日本館に並んで入場する事ができ「火星の石」を見る事ができました。(ただホントかな?と疑問はありましたが‥) 他に並んで見学できるパビリオンは数か所見学できましたが、パビリオンの内容はいまいちで、やはり予約が無いと見れないパビリオンを見ないと楽しくないと感じました。各パビリオンは外観で一通り見ましたが、建築的には興味を引く外観の建物が多かったです。

入場時混雑や各パビリオンの予約が殆ど取れないこと、飲食する施設での行列と、専用アプリでの予約や会場内キャッシュレス採用等、並ばない万博というお題目はどこふく風と言った感じで、平日の状況でこれなので週末は大変だなと思いました。ただ、建物中心の見学や万博の雰囲気を感じに行ったり、複数回計画的に行くのであれば十分楽しめると思います。(今後生きているうちに、日本で万博開催は無いかも知ないので。)

18時からは新大阪にあるコートヤード・バイ・マリオット新大阪ステーションにて東部・中部・西部支部合同の懇親会を開催しました。静岡から90名近い協会員が大阪の地にて各パビリオンの話、運営の愚痴などを酒の肴に盛り上がっていたので、なぜか不思議な空間に感じました。ただ皆さんが楽しそうに飲んでいる姿を見て、天候にも恵まれたこの視察研修旅行を企画して良かったと思いました。研修に参加して頂いた皆様には心より御礼申し上げます。本当にありがとうございました。



リング



日本館



懇親会

2024年8月8日、建築士事務所協会西部支部の納涼祭が開催されました。

正会員52名を含み、97名の参加がありました。

西部支部で開催する交流イベントとしては最も参加者が多く、協力会の方々も多数参加されています。

毎年夏の恒例行事として、会場の雰囲気が良い浜松八幡宮内の楠俱楽部で毎年開催されています。

何年続いているのかちょっと気になって調べてみましたが、記録が残っていた2012年には楠俱楽部で開催されていました。



山岡副支部長挨拶



鈴木協力会会長による乾杯



会長、支部長到着

会長、支部長の会場入りが遅れ、待ちきれずに乾杯を先に行いましたがすぐに到着され、ご挨拶を頂きました。

恒例の抽選会は、お酒やシャツ、家電製品など豪華景品が当たります。

こちらも恒例のJAZZバンド「鞍バンド」さんの演奏を楽しみ、残暑が厳しい夜の暑気払いができました。



中尾支部長挨拶



金丸会長挨拶



鞍バンドさんの演奏



豪華景品があたる抽選会



ご参加の皆様



中村副支部長中締め



綿半ソリューションズ株式会社

静岡事務所 TEL 054-236-1281

静岡市駿河区下島114 蔵敷ビル2F

浜松事務所 TEL 053-431-1231

浜松市中央区西ヶ崎町563



ONLY ONE WALL
-WS COLOR-



金丸智昭氏 黄綬褒章受章祝賀会

報告者:広報・涉外委員長 齊藤滋史

令和7年9月22日に、『金丸智昭氏 黄綬褒章受章祝賀会』が行われ、多くの当協会員が出席させて頂きました。



浜松市・富士宮市との「災害に関する協定」を締結しました

(一社) 静岡県建築士事務所協会は、令和7年7月11日に浜松市・7月17日に富士宮市と、公共施設の機能確保を図るため、災害復旧を速やかに行えるようにすることを目的とした「災害時等における公共建築物の応急復旧工事の設計等業務に関する協定」を締結しました。

当協会としては、静岡県教育委員会・富士市・菊川市・掛川市・湖西市・御殿場市・西伊豆町に続き、9団体目の協定締結です。又、他の市町とも協定締結に向けた協議を進めています。

この協定は、締結先の行政機関が所管する建築物が大規模災害により被災した場合、復旧に必要な調査・設計等業務を、「協力者」として登録された協会員事務所へ、随意契約することを主な内容とし、「協力者」は有償の委託業務として、建築物被災状況調査、復旧補修設計等を行うことになります。

県内での広範囲な大規模災害に対応するためにも、多くの会員方々が協定の趣旨に賛同し、「協力者」として、各々の申出による事前の登録をすることが必要となります。



浜松市



富士宮市

Architect Design Association
株式会社金丸建築設計事務所

代表取締役 金丸 智昭

〒421-0103 静岡市駿河区丸子1丁目3番4号
TEL: 054-256-6700 FAX: 054-256-6695
URL: <https://www.kanamaru.net/>



「EXPO2025 大阪・関西万博視察研修」が開催されました。

令和7年6月27日、教育・情報委員会 飯尾委員長が中心となり、東・中・西各支部で各々企画した「EXPO2025 大阪・関西万博視察研修」が行われました。東部22名・中部38名・西部28名(計88名)の会員に参加頂き、視察後には新大阪駅周辺にて、全参加者での懇親会(東・中・西支部合同)が行われ、各支部独自のオプション企画と共に、有意義な研修となりました。



みやくみやく



大屋根リング



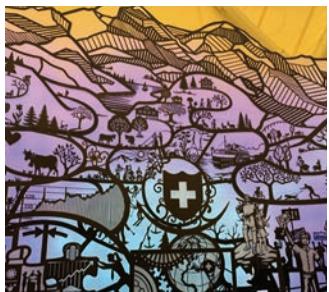
日本館



ウォーターブラザ



スイス館



スイス館



全参加者での懇親会

構造計算適合性判定

電子申請 受付始めました

随时承ります

県内所在唯一の
判定機関

迅速

正確

親切

丁寧

特定非営利活動法人 静岡県建築技術安心支援センター

静岡市葵区追手町2-12 静岡安藤ハザマビル4階(静岡駅北口より徒歩5分)

TEL 054-275-0030 FAX 054-221-0565

URL:<http://www.skgass.jp/>

建築士事務所協会の研修として、開催中の大阪・関西万博を見学する事が出来ました。その未来志向のエネルギーと壮大なスケールに深く感銘を受けた次第です。「いのち輝く未来社会のデザイン」というテーマが会場全体に息づく中、特に木造の「大屋根リング」は、その圧倒的なスケールと構造美に感動しました。

各パビリオンでは、最新のテクノロジーがただ提示されるだけでなく、持続可能な社会や個人のウェルビーイングにどう貢献するかがインタラクティブな形で示されており、私たち自身が未来を体験できる貴重な機会となりました。今回の万博が、今後の社会にどのようなレガシーとして引き継がれていくのか、非常に楽しみです。

広報・涉外委員会(東部支部) 八木正憲

広報・涉外委員会

- 担当副会長 立道 浩幸
- 委員長 齊藤滋史 (中部)
- 副委員長 中村圭介 (西部)

- 委員 真鍋純一 (東部)
- 委員 八木正憲 (東部)
- 委員 塚本章博 (中部)
- 委員 永田章人 (中部)
- 委員 松下茂 (西部)



NICE WEB 申請システムによる電子申請をご利用ください

電子申請

建築基準法（確認・検査）、適合証明（設計・現場）の電子申請は、
2024年1月より、センター全事務所・支所でお受けしております。
ご申請の際、申請先にお近くの事務所・支所をお選びください。



24時間365日
申請可能

来所不要で
時間短縮

電子データで
本申請

インターネットで
進捗状況確認

ご利用に
あたって

01 NICE WEB 申請システム
への利用登録が必要です。

NICE WEB 申請システムのご利用には、
専用のログイン ID が必要です。
利用申込み後、当センターにて、お客様のログイン ID を発行いたします。

02 電子申請のお支払い方法は、
月締め支払（銀行振込）のみです。

現在、月締め支払でないお客様はシステムご利用前に月締め支払のお手続き（覚書締結など）が必要です。
手続き完了まで 2 週間程度掛かりますので、お早めにお申込みください。

一般財団法人 静岡県建築住宅まちづくりセンター

【お問い合わせ】企画・営業部 ☎ 054-202-5540 ☐ eigyou@shizuoka-kjm.or.jp

▼ 詳しくはこちら ▼

静岡 まちせん

検索

